



試験

山形県職員採用試験 (大学卒業程度)・選考試験

現在受験案内・申込書を配布中です。申込受付期間は**6月5日(月)まで、当日消印有効**となっています。お急ぐください。

- ◆第1次試験 6月25日(日)
- ◆試験地 山形市
- ◆試験の種類(試験区分)

- ①大学卒業程度(試験区分は受験案内でご確認ください。)
 - ②選考試験(獣医師・薬剤師・助産師)
- ※採用予定人員・受験資格等は、受験案内でご確認ください。受験案内は県のホームページでもご覧になれます。

問合 ①人事委員会事務局 ☎023(630)2782
②人事課 ☎023(630)2126(助産師については県立病院課 ☎023(630)2327)

山形県警察官A採用試験

現在受験案内を配布中です。

- ◆第1次試験 7月9日(日)
- ◆試験地 山形市、鶴岡市、酒田市
- ◆試験区分及び採用予定人員 男性約60名、女性・武道指導(柔道)・武道指導(剣道)各若干名
- ◆受験資格 昭和52年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方で、大学卒業または平成19年3月までに卒業見込みの方。
- ◆受付期間 6月2日(金)～23日(金)
※当日消印有効

問合 警察本部警務課 ☎023(625)0871

山形県公立学校教員選考試験

現在受験案内を配布中です。

- ◆第1次試験 7月25日(火)、26日(水)
- ◆会場 山形市内および山形市近郊の公立高校等
- ◆配布場所 県教育庁(総務課教職員室)、県内各教育事務所、県外事務所(東京・名古屋・大阪)
- ◆受付期間 6月9日(金)まで
※当日消印有効

問合 教育庁教職員室 ☎023(630)2863、2864

催し物

山形県男女共同参画センター チェリアシネマの集い

映画コメンテーターの軽妙なトークとともに、男女共同参画について考える映画を上映します。

●映画「スタンドアップ」

上映日時	会場
6月9日(金)午後7時～	金山町中央公民館
6月16日(金)午後2時～	飯豊町町民総合センター
6月23日(金)午後7時～	村山市民会館
6月30日(金)午後6時30分～	酒田市文化センター

問合 男女共同参画センター ☎023(629)7751

不登校フォーラム

学校・家庭・地域・関係機関が連携・協力し一体となって不登校児童生徒への支援のあり方について意見交換をします。

- ◆日時 6月27日(火)午前10時～
- ◆場所 山形ビッグウイング大会議室
- ◆申込期間 6月15日(木)まで

問合 教育庁義務教育課 ☎023(630)3054

ご案内

県立自然博物園ネイチャーセンター

県立自然博物園で月山の四季を体験してみませんか。個性豊かな自然解説員が毎日2回ブナの森をご案内します。

- ◆開園時期 10月31日(火)まで
- ◆開園時間 午前9時～午後5時
- ◆入園料 無料
- ◆休館日 毎週月曜日

問合 県立自然博物園 ☎0237(75)2010

山形の家づくり利子補給制度

県では、高齢者等の使用に配慮した住宅、地震対策のために建て替える住宅や県産木材を使用する住宅を建設される方に、住宅ローンの利子補給をします。

	戸数	受付期間	利子補給率
バリアフリー住宅	50戸	6/20～30(抽選)	0.5%
耐震建替住宅	150戸	～12/22(先着順)	
県産木材使用住宅	150戸	～12/22(先着順)	1.0%

◆融資限度額 2,500万円(土地購入費を除く)

児童手当の支給対象が拡大されました

児童手当の支給対象年齢が、小学6年生までに拡大され、所得限度額が引き上げられました。新たに児童手当を受ける場合や増額となる場合は、市町村の窓口で手続きが必要です。

9月30日までに請求を受けたものに限り、4月1日(または支給要件に該当した日)にさかのぼって支給されますので忘れずに手続きをしてください。

問合 児童家庭課 ☎023(630)2262または各市町村児童福祉担当課



問合 建築住宅課 ☎023(630)2154
または各総合支庁建築課・総務建築課

山形県住宅リフォーム資金融資

住宅の増改築をお考えの方に、リフォーム資金を低利で融資します。

- ◆融資額 10万円以上500万円以内
- ◆利率 固定金利 年2.5%(保証料、団体生命保険料を含む)
- ◆返済期間 10年以内
- ◆対象 県内の木造住宅を増改築・改修する方。返済が確実にできる方。県内に本社のある建築業者に発注する方。
- ◆申込 県内に本店のある金融機関(農業協同組合は除く)

問合・相談窓口 建築住宅課 ☎023(630)2154

子どもや高齢者が関係する交通事故が増加しています

～交通安全山形路いつも心に思いやり～
交通事故防止のために次の点に心がけて行動しましょう。

- 人も車も自転車も「しっかり止まってはつきり確認」
- 子どもや高齢者に注意し思いやり運転をしよう
- 「見られて安全」夜光反射材を着用しよう

問合 生活安全調整課 ☎023(630)2429

スポーツ

●楽天イーグルス 二軍ホームゲーム

日	時	対戦チーム	会場
6月13～14日	午後6時～	北海道日本ハム	中山公園野球場(県野球場/中山町)
6月30日	午後6時～	東京ヤクルト	当日券1,000円(県内小中高生無料)

●J2モンテディオ山形 ホームゲーム

日	時	対戦チーム	会場
6月7日	午後7時～	横浜FC	べにばなスポーツパーク(県総合運動公園/天童市)
6月21日	午後7時～	サガン鳥栖	前売券自由席1,700円(県内小中高生無料)

問合 スポーツ保健課 ☎023(630)2561

県民のあゆみ

山形県広報誌 平成18年6月号 2006

June No.526

毎月1日発行
編集発行/山形県総務課広報室
〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号
☎023(630)2089
表紙題字/山形県知事 齋藤 弘

6月



情報発信のため展示空間として活用する県民ロビー
※山形カロッツェリア展示会の模様(5月9日～12日開催)

皆様と県庁を結ぶ窓口 ～県庁に「県民サービス推進室」誕生～

今、山形県は、元気なふるさと“やまがた”を創るため、様々な分野で施策や事業を行っています。県民の皆様へ、県の現状や課題をお知らせし、ご理解をいただきながら仕事を進めることが重要と考えています。

山形県の仕事について、「ここはどうなっているのか知りたい」「あそこはなぜそうなるのだろう」という疑問を感じる時はありませんか。また、「もっとこうすればいいのでは」「こんな事業を提案したい」とお

考えになる時があるのではないのでしょうか。

そのような時、皆様と県庁を直接結ぶ窓口となるのが「県民サービス推進室」です。皆様の疑問やご意見に、率直にしていねいにお答えすることで県民の皆様と県との信頼関係を築いていきたいと考えています。

県政情報をわかりやすくお伝えし、皆様の声を県の仕事に反映できるよう努めてまいりますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。そして、たくさんのご意見をお待ちしております。

皆様の声をお聞かせください



県政直行便

県へご意見をお寄せいただくための専用はがきです。各窓口及び市町村などに備え付けています。

出前知事室
「県民と対話し、築きあう」県政を推進するため、知事が県内で活躍している団体を訪問し、「生の声」をお伺いしています。



新ホームページ

ご意見等は、新しくなった県ホームページでも受け付けています。
<http://www.pref.yamagata.jp/>

県民サービスの窓口
県民の皆様のお問合せやご意見、情報公開請求を受け付けています。



窓口ご案内

県民サービス推進室
☎023(630)3030
村山総合支庁総合案内
☎023(621)8288
最上総合支庁総合案内
☎0233(28)1500
置賜総合支庁総合案内
☎0238(26)6000
庄内総合支庁総合案内
☎0235(66)2121

“もったいない！ できることから始めるべ”

山形は自然が豊かだから関係ない？

大量生産、大量消費、大量廃棄型のライフスタイルや社会経済システムは、私たちの生活を便利にしてくれましたが、地球温暖化、資源の枯渇、廃棄物の増加等、環境に様々な影響を与えています。

山形県は、最上川や出羽三山、全国一の面積を誇るブナの天然林、里山、湧き水、棚田など、美しく豊かな自然に恵まれています。でも、例えば、このまま地球温暖化が進むと、今のこどもたちが大人になる頃には気温が上昇し、雨や雪の降る量が変化して、山形県でも様々な影響が起こるかもしれません。



山形県の環境の現状と課題

現状

廃棄物の最終処分量の減少、リサイクル率の向上、バイオマスなど未利用資源の活用などに一定の前進が見られます。

省エネに取り組む家庭や環境ISOを取得する企業が増加するなど、県民や事業者の環境配慮意識が着実に向上しています。

大気環境や水環境は、概ね良好な状況になっています。

豊かな自然環境が、固有の動植物や多様な生態系を育んでいます。

課題

廃棄物の発生抑制やリサイクルの一層の推進が必要です。環境産業の積極的な振興策も求められています。

1990年度と比べ、2003年度の温室効果ガスの排出量は24.4%も増加しています。

大気、水、土壌等の生活環境の保全に向けた取り組みの強化が必要です。石綿（アスベスト）やダイオキシンなどの有害な物質への一層の対策が必要です。

里山の荒廃や休耕田の増加、外来生物による生態系のかく乱の心配があります。

もし、今、私たちがこのまま何もしなければ、山形の自然の美しさや豊かさを未来のこどもたちに残していけなくなるかもしれません。

豊かで美しい山形を、 未来のこどもたちに手渡すために

県は、県民や民間団体、事業者、市町村の皆様の協力をいただきながら、豊かで美しい山形を未来のこどもたちに手渡していけるよう、県全体で推進する3つの計画を策定しました。

総合計画

山形県新環境計画

豊かで美しい山形を、未来のこどもたちに手渡すために

循環型社会の構築や地球温暖化の防止等、新たな環境課題に対応していくため、今後10年間の県の環境関連施策の方向性、内容を取りまとめました。

主な目標

- 一人1日あたりのごみの排出量を、10年間で全国一少ない780gにします。
- 資源の循環を担う産業を振興します。
- 2010年度の温室効果ガス排出量を1990年度に比べて7%削減します。
- 安全で良好な生活環境を確保します。(環境基準100%達成)

分野別計画

山形県循環型社会形成推進計画

ごみゼロやまがた推進プラン

「ごみゼロやまがた」の実現に向け、全国一ごみの少ない県を目指すとともに、3R推進のための循環型産業の振興に取り組みます。

山形県地球温暖化対策地域推進計画(2005年度改訂版)

“もったいない”やまがたECOチャレンジプラン

省エネルギー行動の実践や新エネルギーの導入、森林整備等により地球温暖化防止に取り組みます。

★3つの計画は山形県のホームページでご覧いただけます。アクセスは、山形県ホームページ▶「くらし」▶「環境」へ

※3R/ごみを減らし(Reduce=リデュース)、使える物は繰り返し使い(Reuse=リユース)、ごみになったら資源として再生利用(Recycle=リサイクル)

もったいない

“もったいない”は単にモノを使い惜しむだけでなく、そのモノの持つ本来の値打ちや役割が生かされないことを惜しむという考え方です。県ではこの“もったいない”をキーワードに、環境に配慮した行動を県民の皆さんが実践できるよう、情報提供やイベントの開催等きっかけづくりに取り組んでいます。

また県は、自らが率先して事業に伴う環境負荷を低減するため、一事業者として環境マネジメントシステムISO14001を認証取得し、“もったいない”やまがたエコオフィスプラン「山形県環境保全率先実行計画(第2期)」に取り組んでいます。



6月は環境月間

6月は環境月間です。県は、2つの省エネキャンペーンを展開します。

「家庭の省エネチャレンジキャンペーン」(各ご家庭向け)

“省エネ”って難しそう？面倒そう？いいえ、ご心配なく。毎日の生活の中で、ちょっと工夫するだけでも大きな効果があります。家族みんなでチャレンジしてみませんか。

- ◆キャンペーン期間：6月1日(木)～7月31日(月)
- ◆内容：家庭に配布される7月分の電気使用量検針票の節電率に応じて、抽選ですてきな賞品をプレゼント
- ◆対象：山形県内にお住まいの方、県内事業所にお勤めの方
- ◆参加申込期間：6月12日(月)まで ※参加登録受付中！

「やまがた夏のエコスタイルキャンペーン」(県内事業所向け)

6月21日(夏至)から9月23日(秋分の日)まで、各事業所で冷房温度28℃設定、ノーネクタイなど暑さをしのぎやすい服装(クールビズ)、ノーマイカーデーなどに取り組んでみませんか。

——キャンペーンについてのお問い合わせ、お申し込み先——

- 環境企画課地球温暖化対策担当 ☎023(630)2335 E-mail kanki@pref.yamagata.jp
- 山形県地球温暖化防止活動推進センター ☎0237(52)3320 E-mail eny@chive.ocn.ne.jp ホームページ http://eny.jp/

こどもたちやその次の世代は、私たちの行動の影響を受けた山形で生きていかなければなりません。未来のこどもたちのために、まずは“もったいない！できることから始めるべ”です。